

広報

えりも

2012

4月号

№.881



在校生に思いを託し

えりも高校卒業式

三月一日、えりも高校（本庄幸賢校長）で二十三回目となる卒業式が行われ、四十六名の生徒が三年間過ごした思い出の学び舎をあとにしました。

式の答辞では、卒業生代表の高田瑞枝さんが両親や教師に感謝の気持ちを述べた後、在校生に向かって「私たちはみなさんと学校生活を過ごさせてよかったです。これからさらにより高校を作りあげてくれることに期待しています」とエールを送りました。



功労賞、努力賞、皆勤賞など22人が受賞しました。

交通事故死ゼロ 二千日を目指して

交通安全 住民大会

第四十二回目を数える「えりも町交通安全住民大会」が三月九日、福祉センターで開催され、交通安全協会の関係者をはじめ町民百五十人が交通安全への決意を新たにしました。大会は、交通事故犠牲者への黙とうから始まり、続いて岩本町長が「町民みなさんの協力を得ながら交通安全を進めていき、まず三月三十一日の交通事故死ゼロ二千日を達成し、次はその先の二千五百日を目標に取り組んでいきたい」と挨拶しました。

表彰式では、交通安全功労者表彰に庶野支部の四十



交通事故死ゼロ2000日の達成に向けて、町民の協力を呼びかけた本大会

新成人を代表して
大会宣言を読み上げた
野村佳世さん



榮博さん、十年以上無事故の永年無事故優良運転者表彰に自衛隊支部の大石真幸さん、工藤純さんが選ばれ、賞状と記念品が贈られました。さらに、事故数減点方式の地区別交通安全無

事故実践大会表彰では、本町地区がマイナス三百八十

名勝・襟裳岬を学ぶ

襟裳岬 オンネエンルム 第1回学習会

二月二十六日、平成二十二年に国の名勝「ピリカノカ」に指定された襟裳岬をアイヌ民族の文化や歴史の視点から学び、「ピリカノカ襟裳岬オンネエンルム第一回学習会」が福祉センターを主会場に開催されました。講話では、道文化財保護協会理事の山本融定苦小牧市文化財審議会会長が、えりも町はアイヌの伝承や地名が多い「伝承とロマンの町」であると話し、アイヌの歴史についても説明しました。

午後からは、襟裳岬か



古式舞踊には来場者も加わりました。

ら百人浜を視察し、福祉センターに戻った後にはアイヌ古式舞踊が披露され、参加者も踊りの輪に加わり楽しみました。

点で一位となり、二位の近笛地区、三位のえりも岬地区の順で表彰されました。交通安全作文コンクールで特選に輝いた大坂陽さん（えりも小六年）、金子聖奈さん（えりも中二年）、安田康治さん（えりも高三年）の三人は、交通事故に関わる自身の体験や考えを作文

で発表し、引き続き行われた交通安全講話では、落語家の五明樓玉の輔ごめいろうたまのすけさんが、交通安全落語を披露し、会場を沸かせました。大会の最後には、新成人を代表して野村佳世さんが大会宣言を読み上げ、交通安全事故根絶に向けた決意を会場に呼びかけました。

国交大臣
表 彰

手づくり郷土賞を受賞

二月二十三日、个性的で魅力ある地域づくりに向けた取り組みを国土交通大臣が表彰する「手づくり郷土賞」の一般部門で、町郷土資料館N（北緯）四十二度の会の「えりもの地域資源の掘りおこしと活用」猿留山道を中心に「」が選ばれ、役場庁舎で認定証の伝達式が行われました。

同会は、平成十三年に町郷土資料館の活動を側面から支援するボランティア団体として発足し、現在は三十七名の会員で構成されています。

猿留山道の復元や維持管理活動、さらに地域資源を活用した体験学習の場を設けるなど様々な活動を行い、観光地としての価値を高め地域活性化にも寄与しています。

神子島清八会長は「地味な取り組みが認められてうれしい。これからも地域貢献できるように活動していきたい」と話していました。

この賞は、今年全国で十二組が選ばれ、道内では唯一、日高管内では初の受賞となりました。

愛称は

「ひなた」

広報二月号の折り込み

チラシで募集していただき「えりも町交流館」の愛称には、八十四名の方から一〇一作品の応募がありました。

まちづくり推進協議会で審査した結果、愛称は「ひなた」（本町の男性の方からの応募）に決定し

ました。

「ひなた」には、えりも町があなたたかくなるようにという思いが込められています。

そのほか、優秀賞として次の作品が選ばれました。

たくさんのご応募ありがとうございました。

なお、施設の開館は四月中旬を予定しています。多くの町民みなさんに親しまれ、交流の輪が一層広まるような施設にしたいと思えます。

◆優秀作

「ひだまり」

金愛菜夢さん（苗舞）

「そよかぜ」

竹重奈緒さん（本町）

「きんご」

新浜在住の男性の方

受賞したN42度の会
会員と関係者



猿留山道の整備など、数々の活動が認められました。



新年度の

まちづくり方針決まる

三月定例町議会が三月七日に招集され、十六日までの十日間にわたって開催されました。町長と教育長が述べた平成二十四年度行政執行方針と教育行政執行方針を要約して掲載いたします。

3 月定例町議会

行政執行方針

たくましく活力あるまちづくり

◆…農林業の振興

農業をめぐる情勢は、福島第一原子力発電所からの放射性物質拡散による風評被害やTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）問題への対応など、難しい課題が山積しています。

このようなか、昨年のホクレン南北海道家畜市場では、当町生産の肉牛約五百頭が上場しましたが、販売実績は前年比一四・一割減となり、一頭当たりの平均価格も三十九万円と前年比〇・二割減の取引となっています。こうしたことから、肉用牛生産振興と農家経営の安定を図るため、優良繁殖後継牛保留奨励事業を継続して行うとともに、町有牧野の肥培管理を行い、良質の粗飼料を生産したいと考えています。緑化事業については、春は「ワクワク森林づくり事業」として植樹を行い、秋は「イキイキ

森林づくり事業」として、針葉樹から広葉樹への転換を目的に保育事業を行っています。いずれの事業も、町民みなさんの参加・協力を得ながら進めていきたいと考えています。さらに、中高一貫教育の中では、生徒に緑化事業の体験を通じて、森林の大切さを学んでいただきたいと考えています。

そのほか、森林基幹道「えりも線」は、二十四年度より旧町道「目黒孵化場線（目黒墓地より孵化場まで）」の橋梁・二橋を含む約一七〇〇坪を六か年計画で道路改良いたします。

また、シカの駆除については、各町連携して被害対策を進め、生息数減少に一層努力をしていきます。

◆…水産業の振興

主要産業であるコンブ漁業のさらなる安定化を図るため、継続して水産生産基盤整備事業を進めていき、コンブ資源の生産拡大に努めます。また、コンブ輸入割当・IQ制度の堅持に

ついても、価格の観点から道内関係機関と連携し、強く求めていきます。

栽培センターにおけるマツカワ放流事業は、中間育成後、八月下旬より管内に三十五万尾を放流する予定です。さらに、魚族資源の維持増大を目的として、ハタハタ・クロソイ・マガレイについても種苗生産します。エゾボラについては、陸上飼育試験を行い、種苗生産の技術確立を目指します。また、需要が拡大しているナマコについても、種苗生産や中間育成の技術確立と放流効果の把握に取り組んでいきます。

健康とくましく暮らしをかなめ

◆…高齢者福祉・介護保険

第五期高齢者福祉計画・介護保険事業計画が平成二十四年度から平成二十六年までの三年計画でスタートします。

計画の中では、今後三年間で高齢化率は約一・五割上昇し、二六・八割に達すると見込んでいます。総人口の減少と共に高齢化も進むことから、高齢者世帯の確かな実態把握を行うたうえでの生活支援等の提供が求められており、この課題に取り組むために専門職の確保も含めた体制の強化を図っていきます。

介護保険については、当町は施設サービスの利用が急増している実態があります。そのため、第五期計画における事業量の見込みでは、第四期計画期間中、特に町外の特別養護老人ホームへの入所が相次いだ現状を鑑み、給付費の伸びを計上しており、これが第五期の介護保険料を上昇させる要因となっています。高齢者

の方々に負担増を求める厳しい状況であり、介護事業の展開に当たっては、これまで以上に利用される方の立場に配慮した介護サービスの提供に努めます。

◆…障がい者福祉策

障がいのある方が地域で生活するためには、相談・支援の充実が重要との考えから、本年二月に設立された「障がい者相談支援事業所ういず」に相談支援業務を委託しました。この事業所は、浦河町内四つの福祉関係事業者が提携して運営するため、相談内容に応じた専門的なアドバイスが受けられる利点があります。

障がいのある方を支援する政策・制度は、新たな法律の施行が予定され、新体系へ移行する段階にあります。こうした情勢を注視しながら、二十四年度から始まる障がい者施策の基本的事項を定めた第二期障がい者計画（六年計画）並びに障がい福祉サービス等の必要量を定める第三期障がい福祉計画（三年計画）に基づき、サービスの提供や支援体制の充実に努めていきます。

◆…保健・医療対策

二十四年度は、新たな感染症対策として、高齢者を対象に肺炎球菌ワクチンの接種費用を助成します。肺炎は町内の六十五歳以上の死亡原因の第二位となっており、なかでも肺炎球菌による肺炎が最も多い状況です。このワクチンで肺炎のすべてを予防するものではありませんが、重症化しやすい高齢者が接種することで一定の効果が期待できると考えています。

歯科保健事業では、北海道が「歯・口腔の健

康づくり八〇二〇推進条例」により取り組むこととしている「フッ化物洗口」の実施に向けて、関係者との合意形成に努めます。

また、二十二年度から行っている北海道自殺対策緊急強化基金を活用した自殺対策事業は、講演会・研修会に加え、うつスクリーニングを行います。これにより、うつ病の早期発見・早期介入とともに、こころの健康問題に対する町民の意識高揚を図っていきます。

◆…診療所の運営

三月末で更新期限が終了する渡邊・高瀬両医師につきましましては、引き続き当町の医療に携わっていただくこととなりました。すでに継続を表明している庶野診療所清水医師とともに、当町の地域医療を推し進めていきます。

近年の医療制度改革及び診療報酬改定等の影響で、診療所経営は厳しい状況下にあります。が、町民の命と健康を守ることを主眼に置き、一次医療や急性期医療に対応した診療体制を継続していきます。また、在宅訪問看護や目黒出張診療、さらには保健福祉課と連携しながら公衆衛生予防医療を推進し、疾病の早期発見、早期治療など、安心した医療を受けられる環境整

備に努めます。

安心・安全なまちづくり

◆…建設土木関係事業

町道の整備事業は、昨年に引き続き「歌別・苦別線舗装工事」などの臨時地方道路整備事業を実施します。また、町単独の土木事業は、「地区別町政懇談会」などにおける住民の要望を踏まえながら、緊急性や将来的な維持補修等を考慮して、計画的な整備を進めます。えりも港について、「長期港湾整備計画」に基づき、既存施設の改良、港湾機能の拡充を進めます。

目黒トンネルが供用開始となりましたが、引き続き越波防止対策の継続と、現在使用している国道の安全性の確保、その他急傾斜地事業、砂防事業、海岸保全事業等の懸案事項につきましても、早期に実施するよう引き続き関係機関に要望してまいります。

◆…住環境の整備

公営住宅については、二十二年策定の「えりも町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、大和C団地一棟八戸を建て替えし、既設公営住宅についても修繕工事等により、良質な住宅の提供に努めます。

個人住宅については、快適で良質な住環境の整備と町内経済の活性化を図るため、二十四年度から二か年の「住宅



24年度は大和C団地の1棟8戸を建替

改修等助成補助事業制度」を創設し、支援を行います。

◆…水道事業

安心で安全な水道水を安定して供給するため、施設点検整備、情報管理などに努めます。東部簡易水道は、継続中の送水管更新工事を一〇一八戸実施するとともに、庶野地区の配水管を移設工事し、浄水場の原水濁度計の更新を行います。また、町内全域で検漏メーターの更新工事も継続して行います。

◆…下水道事業

下水道事業は、全体計画面積一五二・七鈔のうち、一一三・八鈔の整備を終えています。現在の下水道の接続状況は、全対象戸数千二百三十五戸の六五・六割に当たる八百十戸が完了していますが、今後も接続推進を重点課題として、事業効果の拡充を図ります。

◆…交通安全運動の推進

当町は、十八年から「交通事故死ゼロの日」を継続中であり、一昨年の十一月十七日に千五百日を達成し、本年三月三十一日の二千日達成を目前にしています。

二十四年度も、交通事故死ゼロに向けて交通安全運動の啓発に努めます。

◆…みんなで歩む協働のまちづくり

◆…協働のまちづくりの推進

地方の活性化を図るには、地域住民と役場が「協働」し、自らの地域を作り上げていくことが必要です。そのため、二十四年度はさらに「協働」の意味や意識を町民に十分理解してい

ただく啓発をしていきたいと考えています。

◆…えりも町交流館「ひなた」の開館

町民みなさんから応募がありました「えりも町交流館」の愛称が「ひなた」に決まりました。えりも町があなたがかたいイメージになるようにとの思いを込めたものです。

交流館は、公衆トイレや一次的な観光機能、展示機能を備えた施設で、今後、関係団体・組織と連携しながらイベントなどを実施していきます。開館は、四月中旬を予定しています。

◆…効率的な行財政の運営

二十四年度予算は、一般会計が四十三億七千万円となり、前年度当初と比較して一億一千万円増の予算編成となりました。特別会計を加えると六十五億四百万円になり、対前年比一億二千七百万円の増となります。この要因としては、各学校及び公共施設の維持補修工事や交流

教育行政執行方針

教育委員会事務局とつな

◆…学校教育、社会教育への支援

学校、家庭、地域社会、そして行政が一体となって、心身ともに健康で充実した人生を自ら切り開き、郷土を愛する人材を育成することが大切です。そのためには、学校、家庭、地域社会が持つ教育機能を生かし、個性を伸ばした豊かな心を育てる学校教育と、生きがいのある人生を築く社会教育及び文化・スポーツの充実が図られるよう、支援体制の拡

館開設に伴う運営費、さらに診療所のエックス線撮影機器の入れ替えなどが主なものです。

予算編成に当たっては、自主財源である町税の伸びも秋サケ定置漁の不漁などで難しいことから、行政サービス水準を維持しつつ、事務事業の見直しにより経常経費を可能な限り抑制し、地方債の発行額も極力抑えるなど、財政基盤の強化を図り、簡素で効率的な行財政運営に努めます。

現在は、地方自治体が自らの判断と責任において、主体的な行財政運営を進めるといふ地方分権の時代です。何よりも町民と行政が共通の目標や課題を持ち、お互いが責任と役割を理解し合い、信頼の絆で結ばれた対等な関係を築き、協働のまちづくりを進めていくことが必要であると考えています。引き続き町民みなさんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

充に努めていきます。

◆…教育向上対策委員会、生徒指導連絡協議会

教育向上対策委員会は、「児童生徒の実態に合わせた学力向上対策」に取り組んでおり、二十二年度からは「授業改善部会」と「家庭学習改善部会」を立ち上げ、課題の明確化に取り組んでいます。また、生徒指導連絡協議会は、各学校の生徒指導担当職員などで構成され、児童生徒がいじめや不登校、校内外の非行などの問題行動を未然に防ぐことを目的に活動しています。両団体とも、児童生徒の学力向上と生徒指導の根幹に関わる団体であるため、指導主事を

中心とした指導助言の充実を図っていきます。

◆…教育委員会評価の活用について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、教育委員会の事務の管理・執行状況について毎年、点検と評価を行い、その結果を議会に提出、公表することが義務づけられています。点検・評価の結果は、今後の事務改善に活用し、教育施策の推進に努めます。

◆…施設の整備

すべての学校施設は耐震化されましたが、今後も子どもたちが快適に学校生活を送ることができるよう施設整備の充実に努めます。

教職員住宅については、二十三年度にえりも岬地区に二戸を建設しましたが、老朽化が進んでいる住宅も多く、引き続き、教職員の住環境の整備を計画的に取り組んでいきます。

社会教育施設は、福祉センターや温水プールなどの老朽化が著しいため、建て替え等を含め検討していきます。

◆…防災教育について

当町では、北海道大学大学院理学研究院との間に、地震・津波や防災の普及啓発等について相互協力協定が締結されています。

これらを活用して、児童生徒の防災に対する学習を進め、防災意識を高めるとともに、学校の防災対策改善に努めます。

学校教育

◆…小中学校教育について

①基礎・基本を身につけた学力の向上

子どもたちが、基礎的・基本的な知識及び技



平成22年に耐震化工事を終えたえりも中学校

能を身に付けるため、各学校においては、学習指導要領に基づく教育課程を適切に実施します。また、昨年度に引き続き小学校六年生及び中学校三年生の抽出校、希望校による全国学力・学習状況調査を全校で実施します。その調査結果を分析して明らかになった課題の解決に向けて、授業改善や家庭と連携した基本的生活習慣・学習習慣の定着を図ります。

特に、全校で取り組んでおります「学年×十分」の家庭学習の慣習化を目指します。

②心の教育の充実

学校での道徳教育は、自己の生き方について

考えを深める重要な時間であり、特に「命の大切さ」、「言葉の重み・深さ」、「自他の尊重」、「よい集団づくり」など、これまで以上に推し進めていきたいと考えています。

また、特別支援教育につきましては、えりも小学校に継続して特別支援教育支援員を配置し、児童一人一人の状態や発達段階に応じた適切な指導や支援に努めます。

③信頼される学校づくり

学校が、地域や保護者から信頼されるためには、知・徳・体の調和のとれた児童生徒の育成が求められており、そのためには地域、保護者との連携を図るとともに、教職員の資質向上が重要であると考えます。

特に、指導主事による学校訪問指導を積極的に行って、校内研修の充実を図ると共に、各教育研究団体の取り組みを助成し、授業研究等を通して、指導力向上を図ります。

◆…高等学校教育の充実について

①中高一貫教育の充実

学力向上を軸とした中高一貫教育の三年目になることで、各教科の取り組みや二十三年度より開始した小学校との連携を強化し、これまでに以上の進路実現が図れるよう取り組みます。

なお、二十三年度は小中高連携として道教育委員会の「英語教育モデル事業」にえりも小、えりも中、えりも高校が指定されましたが、二十四年度からは文部科学省の「英語力を強化する指導改善の取り組み」を受ける予定です。

②高等学校教育の充実

生徒の進路実現一〇〇％達成を目標に、学習

指導や進路指導、特別活動など日々の教育活動を計画的、精力的に行っています。特に、基礎基本を定着させるため、毎日の朝学習や平常講習、定期試験前補習などの個別指導を行い、さらにその基礎基本をベースとして、個々の目標に応じた教育を徹底し、ランクアップしていく進路実現を目指します。

③ 海外研修の充実

韓国海外研修は、韓国と日本の歴史学習、異国の同年齢の人々や残留日本人との交流体験など、その教育効果は計り知れません。今後も貴重な体験の場として継続していきます。

社会教育

◆…社会教育の推進

社会教育は、町民一人一人がうるおいのある生活や活力あるまちづくりを進めていくための学習環境や推進体制の整備が求められており、第五次社会教育中期計画を基に、生涯学習推進協議会を中心として、各関係団体と連携を図りながら、多様な学習機会の提供と推進体制の整備に努めます。

また、青少年健全育成会との連携を図ると共に、放課後児童クラブを開設し、児童の健全育成に努めたいと考えています。

◆…文化の振興について

町民が積極的に参加できる文化活動の環境づくりを整えるとともに、文化団体・サークル活動を支援し、発表の機会や鑑賞機会の拡充と各種文化情報の提供に努め、地域に根ざした芸術文化の振興を図ります。

◆…郷土資料館について

郷土資料館では、地域特有の歴史、文化、自然、産業、食文化など地域学習資源を調査し、学校教育や町民、観光客などにその情報を提供するとともに、町民から寄贈を受けた郷土資料を有効活用します。

文化財の保護活用については、国文化財名勝ピリカノカに指定された「襟裳岬」及び町指定文化財「猿留山道」

の利用活性化に向け、関係機関と協力していきます。また、町内六十七か所登録されている埋蔵文化財の保全に努めます。

町指定無形文化財「えりも駒踊り」「襟裳神楽」の郷土芸能については、後継者育成に向けて、継続して支援していきます。

また、心豊かな暮らしの機会提供の一つとして、陶芸体験教室や出前講座などを実施していきます。

◆…スポーツの振興

各スポーツ関係

団体と連携しながら、各種大会や健康づくりを目的としたスポーツ教室を開催するとともに、団体活動の促進と指導者の養成及び活用を図っていきます。

また、スポーツ情報の提供と指導体制の整備、充実に努めます。



「議会報告会～議員と語る会」開催のお知らせ

えりも町議会では、各地区を今回担当する議員がそれぞれおじゃまして、議会の内容や活動等を報告する「議会報告会」を開催します。町民みなさんからの意見や要望についてもお伺いし、町政の発展につなげたいと思っています。ご来場を心よりお待ちしております。

日	時	場 所		担当班
4月16日(月)	18:30～	笛舞地区	笛舞ふれあい館	I
4月17日(火)	"	歌別地区	歌別生活館	I
"	"	近浦地区	近浦多目的集会施設	II
4月18日(水)	"	東洋地区	東洋生活館	I
"	"	庶野地区	庶野生活館	II
4月21日(土)	"	目黒地区	目黒生活館	II
4月23日(月)	"	大和地区	西えりも生活館	III
4月24日(火)	"	本町地区	福祉センター老人室	III
4月25日(水)	"	えりも岬地区	林業総合センター	III

班	担 当 班
I	石川議運委員長・吉田議員・笹谷議員
II	渡部議長・川村議員・大坂議員・手塚議員
III	成田副議長・上野議員・平野議員・高松議員

4月からの2年間—

新築・改修工事費の一部を助成します。

えりも町 住宅改修工事等 助成事業の ご案内

えりも町は、住宅の新築や改修工事を行う方に対して、工事費用の一部を助成する事業を本年4月から始めます。

事業の期間と予算に限りはありますが、この事業によって、住環境の整備を促進するとともに、建設産業の振興と雇用の安定を図ることを目的としています。

○事業の対象期間

平成24年4月1日から平成25年3月31日までに竣工できるもの。

ただし、この事業は2か年度計画なので、各年度の予算の上限に達した段階で終了となります。

○助成金の額

改修工事等の工事金額の5割^{しゅんこう}を補助します（千円未満切捨て）。

ただし、50万円を上限とし、15万円に満たない場合は15万円とします。

○対象となる工事

新築、増築、改築、修繕及び模様替えなど。建築設備工事も対象になります。

○助成金の対象とならない費用

- ①設計費・敷地整備費・外構工事費（通路、舗装、植栽、庭園、塀、フェンス、車庫、物置等）、床、壁、天井のいずれにも固定されない物品（後付照明器具、据え置きコンロ、ストーブ（FFストーブ含む）、家具など）及びカーテン、ブラインド、置き敷きじゅうたん等の購入又は設置に要した費用。
- ②住宅と当該住宅以外の部分を合わせた改修工事等は、当該住宅以外の部分の工事に要した額。
- ③他の制度・公的資金による補助金及び貸付金。

○助成対象となる方

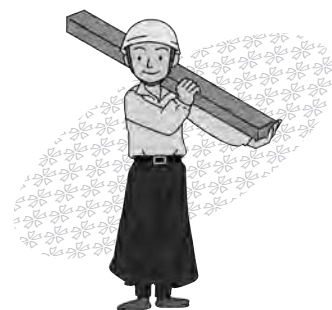
次の条件にすべて当てはまる方が対象となります。

- ①えりも町に住所を有する方。
- ②改修工事等を行う住宅の所有者であって、かつ当該住宅に現に居住する方又は居住しようとする方。
- ③町税を滞納していない方。

○助成対象となる条件

次の条件にすべて当てはまる住宅が対象となります。

- ①併用住宅の場合は、居住部分のみが対象となります。
- ②町内建設業者（町内に本社を有し建設業を営むもの又は建設工事を業として行っている個人事業主）が自ら行う改修工事等。
- ③改修工事等に要する費用が100万円以上（消費税込）のもの



○問い合わせ

えりも町役場
建設水道課 建築管財係
☎01466-2-2114（直通）
FAX01466-2-2797

ご不明な点がございましたらご連絡ください。

四月から保険料が値上げに

― 要因に高齢者の医療費増

後期高齢者医療保険の料率が四月から変更となり、保険料が値上がりとなります。また、これまでと保険料の納め方が変わる場合もありますので、あわせてお知らせいたします。

均等割が約三千六百円、
所得割は九・三三％増に

後期高齢者医療保険料は、北海道後期高齢者医療広域連合の議会で、平成二十四・二十五年度の保険料、均等割、所得割、共に値上がりとなることが決定しました。これは、高齢者にかかる医療費が増えたことと、被保険者数が増えたことが主な要因です。

これまでと比べて、どの程度値上がりとなったのかを基本的なパターンで表したのが下の表です。なお、前年の所得により保険料が変更となる場合がありますのでご注意ください。具体的には、均等割が約三千六百円上がり、所得割は所得に対して、一〇・二八割が一〇・六一割になります。

今までの年間保険料	平成24・25年度の保険料
4,400円の場合	4,700円 (300円増)
6,600円の場合	7,100円 (500円増)
22,000円の場合	23,800円 (1,800円増)
35,300円の場合	38,100円 (2,800円増)
44,100円の場合	47,700円 (3,600円増)

上記金額以上の保険料の場合は、均等割44,100円+所得割(所得金額-330,000円)×10.61%の額となります。

また、保険料の賦課限度額の上限についても、五十万円から五十五万円に引き上げられます。これらは二

年に一度保険料率を見直すこととなっており、後期高齢者の被保険者の皆様には負担が増えることとなりますが、ご理解のほどよろしくお願いたします。

※制度上の理由により、年度途中で納付方法が変更になったり、所得の変更による保険料の変動があったりなど、みなさまには大変分かりづらい内容となっています。ご不明な点はお問い合わせください。

保険料の

基本的な納め方



保険料の納め方について、基本的なパターンを例示しました。

① これまで年金から天引きされている場合

四月から年金から差し引かれなくなります。四月、六月、八月の各月の保険料額は、二月支給の年金から天引きされる保険料と同額です。

② 平成二十三年四月二日から十月一日までに加入した方

これまで、一部の方を除いて納入通知書又は口座振替で保険料を納めていましたが、四月からは年金から差し引かれます。

③ 平成二十三年十月二日以降に加入した方、年金天引きがされていない

い方

これまでどおり納入通知書又は口座振替で納めていただきます。

ただし平成二十四年度の保険料額によっては、十月から年金天引きに変更になる場合もあります。また、介護保険料について年金天引きがされなくなった方や、介護保険料・後期高齢者保険料が支給される一か月の年金額の半分を超えた場合は、自動的に年金天引きが中止となります。

④ 年金天引きの納付方法を変更したい場合は：

年金の天引きを中止したい場合は、差し引かれる月の二か月前までにお申し出ください。一定の条件を満たす場合に口座振替に切り替えることができます。

⑤ 保険料額や納付方法は決定通知書などでご確認ください

②に該当する方は四月上旬に、③に該当する方は七月上旬に送付する「保険料額決定通知書」を直接ご本人に通知しますので、必ずご確認ください。

●お問い合わせ先

▽北海道後期高齢者医療広域連合

☎ 〇一―二九〇―五六〇一

▽役場保健福祉課医療給付係

☎ 二―四六二二

平成24年度

春の特定健診・がん検診のお知らせ

年一回、検診を受けて、健康管理をしましょう！

1 日程・会場

日程	会場	受付時間
4月18日(水)	庶野生活館	①6:00~6:15 ②6:30~6:45 ③7:00~7:15 ④7:30~7:45
	目黒生活館	①8:30~8:45 ※申込人数によって延長します。
4月19日(木)	えりも岬林業総合センター	①6:00~6:15 ②6:30~6:45 ③7:00~7:15 ④7:30~7:45
4月20日(金)	保健センター	①6:00~6:15 ②6:30~6:45 ③7:00~7:15 ④7:30~7:45 ⑤8:00~8:15 ⑥8:30~8:45
4月21日(土)		⑦9:00~9:15 ※⑥、⑦は20日のみ実施

◆保健センターの①~④の時間帯については、胃がん検診を受ける方を優先して受付いたしますので、あらかじめご了承ください。

◆保健センターは混雑が予想されますが、えりも岬林業総合センターは比較的混雑が少なく、受けやすくなっています。

2 検診内容・検診料金

検診項目	自己負担額		検診料金	対象
	一般	75歳以上等 (※)		
特定健診	1,500円	600円	7,791円	えりも町国民健康保険加入者で30歳以上の方 (昭和58年4月1日生まれ以前の方)
胃がん検診	1,500円	500円	4,541円	40歳以上の方(昭和48年4月1日生まれ以前)
大腸がん検診	600円	200円	1,890円	
肺がん検診	300円	100円	788円	
前立腺がん検診	600円	200円	1,785円	50歳以上の方(昭和38年4月1日生まれ以前)
肝炎検査	300円		1,943円	40歳以上の方(昭和48年4月1日生まれ以前) で肝炎検査を行ったことがない方
エキノコックス	無料		945円	心配のある方

※75歳以上等とは、検診当日に75歳以上の方、生活保護世帯の方

申込締切：4月13日(金)

※定員を満たしていない場合は、検診前日までお申し込みいただけます。

申込先：保健福祉課 保健予防係 ☎2-4630

お子さんの発達や行動の様子などでお困りの保護者に、就学に向けた教育相談を道内十四教育局・二十六会場で行います。相談時間は九十分で、料金は無料です。また、相談を受けたことや相談の内容については、保護者の了解なく他者へ知らせることはありませんので、安心してお申し込みください。

◎申込方法

申し込みは、えりも町教育委員会に五月十一日まで申し込みください。なお、申し込みが多い場合は、来年度小学校に就学予定のお子さんの教育相談の申し込みを優先します。また、ご希望の日時に相談をお受けできない場合がありますので、ご了承ください。


相談日時等が決まりましたら、申込者に連絡があります。

◎相談においてになる場合は

相談には、必ずお子さんと一緒にお越しください。保護者がお越しいただけない場合は、相談を受けすることはできません。持参していただくものは、次のとおりです。

①後日、町教育委員会から配付される「心とからだの育ち」。事前

北海道立特別支援教育センター
巡回教育相談の
お知らせ



相談の対象となる方

- ① 来年度、小学校へ就学予定のお子さんの就学にかかわる相談をご希望の方（就学後、教育の場の変更について、相談をご希望の方を含みます）
 - ② 右記以外のお子さんの教育相談（各会場の相談件数の範囲内でお受けします）
- ※詳しくは、町教育委員会学校教育課学校教育係（☎二二二五二五）にお問い合わせください。

- に必要事項を記入願います。
- ② 母子健康手帳、身体障害者手帳や療育手帳（交付されている場合のみ）
- ③ 保育所・幼稚園等で作製した絵画等の作品
- ④ 個別の教育支援計画（作成している場合のみ）

◎来所教育相談について

北海道立特別支援教育センターにて、直接相談することもできます。相談には予約が必要です。

北海道立特別支援教育センター

・教育相談専用電話

☎〇一一・六一二・五〇三〇

相談日時と会場

●浦河町（浦河町総合文化会館）

7月4日(水) 8時30分～17時00分
※相談件数 11～12件

7月5日(木) 8時30分～13時00分
※相談件数 7～8件

●日高町（門別総合町民センター）

7月6日(金) 8時30分～17時00分
※相談件数 11～12件

●町職員の人事異動

四月一日付けで、町職員の人事異動がありましたので、お知らせいたします。

■課・係の再編等

◎生涯学習課を分離して「社会教育課」を新設します。これにより生涯学習課の課名を「学校教育課」に変更します。

◎総務課に「職員厚生係」を新設します。

◎企画課の「まちづくり推進係」を廃止します。

◎産業振興課農林係を分離して「農産係」を新設します。これにより農林係を「林務係」に変更します。

◎建設水道課土木係を「土木第一係」「土木第二係」に分離します。

◎社会教育課に「児童クラブ係」を新設します。

■町職員人事異動

《総務課》課長兼行財政改革推進室長（選挙管理委員会事務局長） 〳 泉紳一 ▼ 庶務係長兼職員厚生係長兼行革係長 〳 山内佳人 ▼ 職員厚生係兼庶務係 〳 富沢有希子 ▼ 庶務係兼行革係兼職員厚生係 〳 東大輔 ▼ 財政係 〳 諸澤海里 ▼ 情報管理係長兼行革担当（選挙管理委員会書記長） 〳 山本奨

《企画課》振興係長 〳 藤井琢英 ▼ 振興係兼防災係 〳 川村幸哉 ▼ 防災係長 〳 谷辻洋

《税務課》納税係長 〳 木村学

《町民生活課》環境生活係兼社会係 〳 中澤宏誌 ▼ 戸籍係 〳 野澤友紀

《保育所》中央保育所 〳 中山薫、小林愛、小林なつ美、明井彩華、小島亜美 ▼ 〳 えり

家畜伝染病の農場への侵入を防ぐために

～新たな飼養衛生管理基準の遵守のお願い～

家畜伝染病予防法が改正され、口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病の発生を予防するため、家畜の所有者が遵守すべき飼養衛生管理の基準が大きく見直されました。

つきましては、農場に入られる関係者の皆様にも家畜の伝染病の侵入・まん延を防ぐためこの基準遵守にご協力をお願いいたします。

【農場へ入る際のお願い】

- 立入禁止と表示されている先には、飼養者の許可なく立ち入らないで下さい。
- 農場や畜舎付近で消毒設備（踏込消毒槽や消石灰帯など）が設置されている場所では、手・靴・車等の消毒を積極的に実施してください。
- 1日に他の農場に出入りする場合や過去1週間以内に海外渡航した方は、飼養者へその旨報告してください。
- 農場へ出入りした車両は、その都度消毒してください。
- 家畜には飼養者の許可なく接触しないでください。

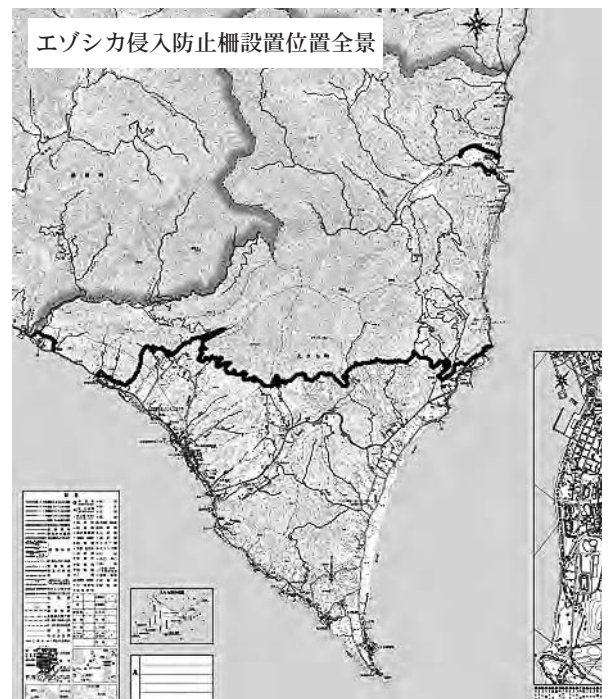
エゾシカ侵入防止柵の設置について

昨年より工事を実施しておりましたエゾシカ侵入防止柵について、3月末ですべての計画区間の設置を終え、供用開始となりました。

設置に当たり、ご協力いただきました皆様におかれましては、深くお礼申し上げますとともに、設置に当たりご迷惑をおかけしたことにつきまして、深くお詫び申し上げます。

各所設置しておりますゲート通行時の開閉については、町民皆様のご協力をいただくこととなりますので、お手数ですがよろしくお願いいたします。

なお、柵の管理については町が行いますので、「柱が倒れている」「ネットに穴が開いている」などお気づきの点がありましたら産業振興課（2-4623）あてご一報いただけますようお願いいたします。



も岬保育所く橋本百合香▼庶野保育所く谷辻利恵

《保健福祉課》医療給付係長く神田朋晃
▼医療給付係兼保健予防係く竹重寛介
護福祉係長く西野勇一▼介護福祉係兼保健予防係兼介護支援係兼居宅業務係く武田美佳、高岸太

《産業振興課》課長補佐兼風の館管理係長兼農業委員会事務局長く石川慎也▼林務係長く吉田智巳▼林務係兼農産係兼農業委員会庶務係兼農地係く澤田隼行▼農産係長兼農業委員会庶務係長兼農地係長く佐々木雅也▼商工観光係く明神孝幸▼風の館管理係く三國元大

《建設水道課》建設管理係長く中川雅三▼土木第一係長く宝金友明▼土木第二係長く富沢誠▼建築管財係長く久保美津之
《国保診療所》事務長く二本柳正伸▼事務長補佐兼総務係長く斉藤昌文

《議会事務局》事務局長く白川富士雄
《学校教育課》課長補佐兼経理係長く佐々木正利

《えりも高校》事務長く橋本信夫
《社会教育課》課長兼児童クラブ係長く渋谷浩二▼社会教育課長補佐兼文化財係長兼社会教育係長く中岡利泰▼体育振興係く野澤省史▼児童クラブ係く三戸亮

■退職者（三月三十一日付）

竹内孝文（国保診療所事務長）、熊谷英一（生涯学習課経理係長）、関川幸子（生涯学習課文化図書係）

地域貢献に感謝状

教育、防災分野に尽力

三月六日、町はえりも町の教育、防災分野に深く貢献したとして、地
崎道路北海道支店、大同舗道、菱中
建設、ひだか南森林組合、えりも建
設協会に感謝状を贈りました。

地崎道路と大同舗道は、目黒ト
ネルの舗装工事に当たり、庶野小学
校の児童生徒を招いての見学会や同
校の通学路整備など様々な活動に取
り組みました。また、菱中建設はえ
りも小学校とえりも岬小学校の環境

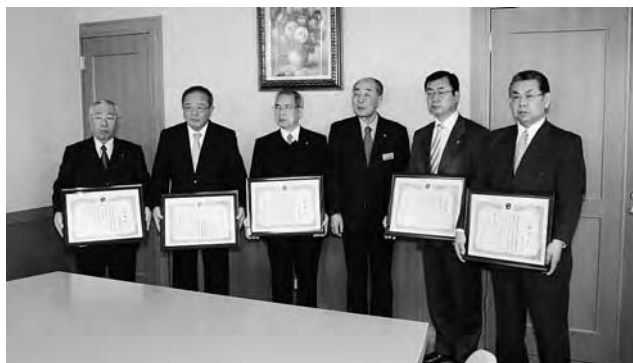


福祉センターから町民体育館に会場を移した
今年の「鍋」自慢大会

整備、さらに

庶野小学校の
校舎照明をL
ED化にする
などとして貢
献。ひだか南
森林組合は、

中央保育所の避難路を無償で整備
し、えりも建設協会は、近浦の高
台に避難施設を設置するための整
備を無償で行いました。



中心を町長を
岩本に感謝状
を手にする5人

自慢の味で地域起し

えりも「鍋」自慢大会

二月二十六日、三回目となる『え
りも「鍋」自慢大会』が町民体育館
で行われ、訪れた百二十人がえりも
の海や山の幸が盛りだくさんの鍋に
舌鼓を打ちました。

大会は、えりも町地域力発掘協議
会（高橋祐之会長）が主催したもの

まよりと
守人の計七団体が、カニやシカ肉な
どを使った九種類の鍋を出しました。

会場には、石狩市や栗山町から訪
れた方もいて、ゲンゲ鍋を「初めて
食べた」と話していました。約二時

間後にはどの鍋も底をつき、今年の
大会も大盛況に終わりました。

で、同会のほかに西えり
も連合、東洋第二、えり
も岬連合の三自治会と漁
協目黒女性部、猟友会、

復興願いチャリティーイベント

町内の八団体が企画「HARU1BAN」

東日本大震災の被災地の
復興を願い、震災から一年
目に当たる三月十一日、復
興応援チャリティーイベン
トHARU1BANが福祉
センターで開かれました。

商工会青年部や祭本舗風
舞など八団体が構成された
実行委員会が運営し、えり
も鳴子会のよさこいステー
ジ、バンド演奏、ビンゴ大
会などで盛り上がりを見せ

ました。

チャリティーオークション
では、日本ハム栗山監督のサ
イン、コンサドーレ札幌の選
手全員のサインが入ったユニ
フォーム、建設関係のスタッ
フが合同製作した炭焼きテ
ブルやゴミ箱などが出品さ
れ、落札額は十品で約十一万
五千円になりました。イベン
トの収益金は震災の支援金と
して寄付されます。



盛り上がったチャリティーオークション

えりも中から入賞者二人
税をテーマにしたポスター

道税の啓発事業の一環として募集された「全道中学生の税をテーマにしたポスター」に、えりも中学校の中野未来さん（二年）が道教育長入選、長内伸平さん（二年）が日高振興局長賞に選ばれました。

三月十二日には、えりも中学校で表彰式が行われ、日高振興局長の田中進也地域政策部長から賞状と記念品が伝達されました。



賞状を手にする中野さんと長内さん（左から）



手づくりのひな人形を手にする子どもたち

手作りひな人形も登場
中央保育所でひな祭り会

三月二日、中央保育所でひな祭り会が開かれ、子どもたちは一日早いひな祭りを楽しみました。

ひな祭り会では、子どもたちの中から代表として十一人が、折り紙や紙コップなどを材料に作り上げたひな人形をみんなの前で見せながら、作るときに難しかったところや上手にできたところなどを発表しました。

白球を追いかけてながら
町民ミニバレーボール大会

三月四日、町民ミニバレーボール大会が町民体育館で開かれ、二十五チーム百十人が参加しました。

大会は、青年男子（三十歳以下）、一般男子（三十歳以上）、女子、男女混合の四種別に分かれて行われ、予選リーグの上位チームが決勝トーナメントに進みます。参加者は額に汗を浮かべながら、懸命にボールを追いかけていました。



大会には25チームが参加



賞状を受け取る吉田会長と田名部事務局長

勇駒会の活動を評価
日高管内教育実践表彰

三月五日、日高管内教育実践表彰に、駒踊りの保存と伝承に活動が続いている勇駒会（吉田忠喜会長）が選ばれ、日高教育局長から表彰されました。

昭和五十五年に発足した勇駒会は、えりも高校やえりも小学校でも児童生徒たちに踊りを指導しており、教育関係者から高い評価を得ています。

こんにちはは保健師です

自分自身やあなたを必要とする人のためにがん検診に行きませんか？

●がんは日本人の国民病

がんは、日本人の死因の第一位となり、三人に一人が「がん」で亡くなる時代です。また、生涯のうちにかかるとの可能性がある、男性の二人に一人、女性の三人に一人と言われています。

●がんから身を守るために

がんは遺伝するといわれていますが、実は遺伝によるがんは五割程度と少なく、むしろ、喫煙や食生活、運動等の生活習慣が原因である方が多いと考えられています。

しかし、生活習慣の改善に心がけたとしても、がんにかかるリスクはゼロにすることはできません。そこで重要となるのが、がん検診です。

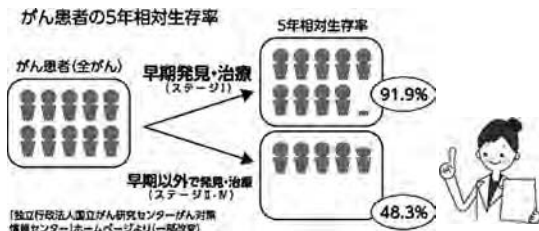
●がんを早くみつつけて治すにはがんは、現在、約五〇割の方が「治る」ようになりました。進

行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことで、非常に高い確率で治癒します。そうしたがんを「初期」の段階で見つける「がん検診」は、がんの死亡率を下げるのに非常に有効です。

●がん検診の正しい受け方

早期がん（ステージⅠ）と言われるがんの大きさは二センチ以下で、一センチのがんが二センチになるには、一年半位かかると言われています。検診を一年ごとに行えば、早期がんの発見は困難です。

また、早期がんには自覚症状はありません。四十歳になつたら年に一回、がん検診を受けましょう。



4月の保健メモ

(連絡先 役場保健福祉課 保健予防係 ☎2-4630)

行 事	実施日	時 間	会 場
麻しん風しん混合予防接種	3日(火)、17日(火)	15:30~16:00	町立診療所 (要予約)
乳幼児健診	10日(火)	8:50~11:00	保健センター (個別通知)
日赤巡回医療相談	11日(水)、25日(水)	13:30~14:30	保健センター (要予約)
特定健診・がん検診	18日(水)	6:00~7:45	庶野生活館 (要予約)
		8:30~8:45	目黒生活館 (要予約)
特定健診・がん検診	19日(木)	6:00~7:45	林業総合センター (要予約)
特定健診・がん検診	20日(金)	6:00~9:15	保健センター (要予約)
特定健診・がん検診	21日(土)	6:00~8:15	保健センター (要予約)
三種混合予防接種	24日(火)	13:30~13:50	保健センター
B C G 予防接種		13:50~14:00	保健センター
ヒブワクチン予防接種		14:00~14:10	保健センター
小児用肺炎球菌ワクチン予防接種		14:10~14:20	保健センター
ポリオ予防接種		14:20~14:40	保健センター
二種混合予防接種		26日(木)	14:00~16:00

●庶野診療所 (☎4-2219)
三種混合・BCG・麻しん風しん混合・ヒブ・小児用肺炎球菌の個別予防接種
①実施日……毎週月・木曜 14:00~16:00 ※要予約

●広尾町かめだクリニック (☎01558-2-4724)
ヒブ・小児用肺炎球菌の予防接種を受けることができます。希望の方はお問い合わせください。

●ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの接種を保健センターで希望する場合
接種日の前週金曜日までに、保健予防係へ電話予約 (☎2-4630) が必要です。

●浦河日赤病院 (☎0146-22-5111)
麻しん風しん混合予防接種
①小児科外来申し込み……1期 (1~2歳)・2期 (小学校入学前1年間の小児)・3期 (中学1年生の年齢に相当する者)
②医事課申し込み……4期 (高校3年生の年齢に相当する者)
ヒブ・小児用肺炎球菌の予防接種
医事課にお申し込みください。

特定健診・がん検診は予約を満たしていない時間帯があります。ご希望の方は健診前日までお申し込みいただけますのでお問い合わせください。



《おすすめ本》
「誰かが足りない」
宮下 奈都 著

足りないことを哀しまないで、足りないことで満たされてみる。注目の「心の掬い手」が、しなやかに紡ぐ渾身作。偶然、同じ時間に人気レストランの客となった人々の、来店に至るまでのエピソードと前向きな決心。

《一般書》

■ 降霊会の夜

浅田 次郎

■ 晴天の迷いクジラ

窪 美澄

■ 正式名称大百科

正式名称研究会

■ クジラは海の資源か神

獣か 石川 創

■ 瞬時に「話す」「書く」技術

術 橋本 敦司

《児童書》

■ 本と図書館の歴史

モーリン・サワ

■ 北国からの動物記 エ

ゾシカ 竹田 津実

■ 人はなぜカラスとも

だちになれないの？

杉田昭栄 監修

■ イノシシはなぜ田畑に

害をあたえるの？

江口祐輔 監修

■ どうしてそんななおお？

虫 いちばん！の図鑑 有沢 重雄

■ 学研

防災情報版 ⑱

津波の予想高さ 低くても油断は禁物

三月十四日にマグニチュード七・〇の大震災がえりも岬の南東沖合約二十キロ付近で発生しました。この地震による揺れはえりも町では震度三程度でした。しかしこの地震により北海道太平洋沿岸に津波注意報が発表されました。実際の津波の高さはえりも本町で〇・五メートル程度、庶野で〇・一メートル程度、今回のように、津波の高さが〇・二メートルを超えると予想される場合には津波注意報が発表されます。津波の場合、押し波や引き波の継続時間が五分から十分と長いため、風でできる普通の波と違い、膝下程度の高さの津波でも足が取られ海に引き込まれる可能性があります。津波注意報が出ている間は絶対に海岸周辺に近づかないで欲しいものです。さらに、二〇一一年東北

地方太平洋沖地震の際に経験したように津波の高さは近傍の地形や海底地形の影響を受けて変化します。えりも町は気象庁が警報を出す地域区分では北海道太平洋沿岸中部（日高地区及び十勝地区の沿岸）に入ります。気象庁から津波警報が発表される場合、上記地区内の津波の予想高さが一つだけ発表されます（例えば予想高さ三メートル）。しかし実際の津波はその地域区分内で大きくばらつきます。例えば津波の高さが一メートルの所もあれば五メートル以上の津波が来るところもあるでしょう。



谷岡勇市郎

北海道大学地震火山研究観測センター 地震観測研究分野 教授・センター長、PhD。
米国ミシガン大学博士課程修了後、気象庁気象研究所研究官、北海道大学助教授を経て2010年4月より現職。専門は地震学（巨大地震・津波）。

う。特にえりも町は南側に広がる浅瀬の影響を受けて、北海道太平洋沿岸中部地区の中では比較的津波が大きくなる傾向にあります。今回の津波は小さく、被害が出ることはありませんでした。それを「津波注意報なら発表されても大丈夫だ」と考えるのではなく、「今回は被害を及ぼすような津波が来なくて助かった」と考えるように心がけたいものです。

東北地方太平洋沖巨大地震以後、マグニチュード七・〇程度の余震または誘発地震はまだまだ発生しやすい状況になっています。どうか地震・津波防災の意識を高く持って行動していただきたいと思います。

お知らせ



障がい者相談支援事業所

町では、障がいのある方の困りごとや相談に対して、より専門的な知識で応えることができるよう、北海道が指定している相談支援事業所「ういず」へ相談支援事業を委託し、相談支援体制の充実を行いました。「ういず」では、来所や電話、訪問による相談のほか、毎月第三月曜日（休日の場合はその翌日）には、役場保健センターで巡回相談を行います。一般的な相談は無料です。お気軽にご利用ください。詳細については、今月号の折込チラシのお知らせをご覧ください。

警察官採用試験のお知らせ

北海道警察官採用試験が次のとお

り行われます。

●受験資格

① A区分：学校教育法による大学（短期大学を除く）等を卒業した者（平成二十五年三月卒業見込者を含む）で、昭和五十五年四月二日から平成七年四月一日までに生まれた者。

② B区分：A区分以外の者（学校教育法による高等学校に在学中の者を除く）で、昭和五十五年四月二日から平成七年四月一日までに生まれた者。

●受付期限 四月十八日

※詳しくは、浦河警察署（☎〇一四六・二二・〇一一〇）までお問い合わせください。

森林所有者になつた方は届出を

森林法改正により、今年四月以降、森林の土地所有者となつた方は市町村長への事後届出が義務付けられました。

●届出対象者

個人・法人を問わず、売買や相続等により森林の土地を新たに取得した方は、面積に関わらず届出をしなければなりません。ただし、国土利用計画法に基づく土地売買契約の届出を提出している方は対象外です。

●届出期間

土地の所有者となつた日から九十

日以内に、取得した土地のある市町村の長に届出をしてください。

●届出事項

届出書には、届出者と前所有者の住所氏名、所有者となつた年月日、所有権移転の原因、土地の所在場所・面積とともに、土地の用途等を記載します。また、登記事項証明書（写しも可）又は土地売買契約書など権利取得が分かる書類の写し、土地の位置を示す図面が必要です。

※なお、上記の内容は平成二十三年十二月段階の検討内容です。詳しくは、産業振興課農林係（☎二・四六二二）へお問い合わせください。

♡ご厚志に感謝します

- 中野仁さん（東洋） 五万円
- 東洋第二自治会へ
- 赤石久義さん（江別市） 三万円
- デイサービスセンターへ
- 目黒自治会へ 十万円
- 小林サツさん（東洋） 五万円
- 東洋第一自治会へ
- 渡邊 泰寛さん（札幌市） 二万円
- やまと苑へ
- 竹内幸宏さん（大和） 三万円
- 西えりも連合自治会へ
- 永井恵一さん（様似町） 三万円
- 柏台自治会へ

あつまれ！一歳児



「すくのび」は、「すくすくのびのび育て」の願いを込めたタイトルです。



たがはしりら
高橋莉桜ちゃん
(洋平・友里恵)
H23.4.25生(本町)

コッシーとお父さんが好きな甘えん坊です。



くどう さら
工藤紗菜ちゃん
(和樹・由衣)
H23.4.3生(庶野)

ちっちゃくてもいっちょ前な女の子です。

えりも町 婚活ツアー

男性参加者を募集します

えりも町産業活性化委員会（代表・えりも町商工会）では、町外の女性と出会い・交流する一泊二日の婚活ツアーを実施します。すてきな出会いを求める方は、ぜひご参加ください。

子育てテレホンサービス

- 【小学生期】
依頼心の強い子ども 4/9~4/15
- 【中学生期】
無断外泊をする子ども 4/16~4/22
- 【親の学習】
しつけは「つ」の付く年齢までに
4/23~4/30
- 【幼児期】
知的遊びのねらい その1 5/1~5/11

☎ 2-3715

- 老人クラブ連合会女性部会
タオル、ウエス等ダンボール六十箱分
- 法山征幸さん(えりも岬)
デイサービスセンターへ 五万円
- えりも岬連合自治会へ 五万円
- 箱川貴代子さん(本町)
やまと苑へ 二十万円
- 新栄自治会へ 五万円
- えりも町商工会女性部
交通安全運動推進委員会へ
- 池田泰裕さん・比文さん(高知県)
やまと苑へ 十万円
- 新入学児童交通安全の鈴
笛舞自治会へ 五万円

- 近笛老人クラブへ 三万円
- えりもやませの会
やまと苑へ フェイスタオル三十
六枚、ウエス他ダンボール二箱分
- 小山内昌晃さん(札幌市)
沢町自治会へ 三万円
- 相内久男さん(庶野)
庶野中央自治会へ 五万円
- 小山内ヨシエさん(庶野)
庶野中央自治会へ 五万円
- ★社協のボランティアセンターへ
箱川貴代子さん(本町) 五万円
渡邊 泰寛さん(札幌市) 三万円
池田泰裕さん・比文さん(高知県) 五万円

弁護士相談センター無料相談 (事前予約制)

会場	日程	時間
えりも相談所 (保健センター)	4月16日	13:15 ~ 15:45
様似相談所	5月9日	
浦河相談所	4月9日・23日	
静内相談所	4月9日・11日・16日・18日・ 23日、25日、5月7日・9日	
予約受付	月曜日~金曜日 / 10:00~16:00 ☎0146-42-8373	



枯るる日の傾いてる馬の影
登校や春泥の道子が歩く
また一日老刻みゆく初鏡
今日もまた風吹き止まず二月尽
軟膏ぬる母のあかぎれ雪催い
今日の事忘れぬうちに日記書く

(えりも吟社)

小山内栄峰
蛭名 渚
佐々木蓉子
佐々木凌子
長岡 青風
曾田つゆ子

参加資格 町内在住で二十歳~五十歳位までの独身男性
開催日 六月十六日~十七日
募集人数 二十名
参加費 無料
ツアー概要(変更の可能性有)
①栽培漁業えりもセンターやウ二種苗センター見学: 普段見ることのできない産業施設で新たな発見
②手巻き寿司体験: 地元の食材で女性と一緒に手巻き寿司づくり
③百人浜散策&風の館見学等: えりも町が誇る景観に癒され、ゆったりとした時間を満喫
※フリーパーソナリティの八幡幡さんと谷口紗代さんが、ツアーに同行します。
申込先・申込方法
今月号に折り込んだ参加申込書へ必要事項をご記入のうえ、郵送(えりも町字本町二〇六番地 えりも町役場企画課)又はファックス(同企画課 ☎二・四六三三)でお申し込みください。
申込期間
四月十日~二十五日(先着順)
問い合わせ先
えりも町商工会(☎二・二二四一)、役場企画課(☎二・四六一二)

人のうごき

(平成24年2月29日現在)

近浦	177人	68世帯
笛舞	305人	120世帯
大和	1,045人	443世帯
本町	924人	402世帯
新浜	699人	305世帯
歌別	370人	139世帯
東洋	403人	135世帯
えりも岬	578人	215世帯
庶野	726人	273世帯
目黒	170人	74世帯
合計	5,397人	2,175世帯
(男 2,705人 女 2,692人)		
転入	6人	転出 8人
出生	8人	死亡 6人

税のおしらせ

土地と家屋の評価額がわかります～固定資産税の縦覧制度

固定資産税の納税者が、自分とほかの人が所有している土地や家屋の評価額を比較し、その評価額が適正かどうか判断できます。

- 縦覧期間
4月2日～5月31日
- 縦覧場所・問い合わせ先
税務課課税係 ☎2-4620

春の全道火災予防運動が始まります

「消したはず 決めつけな
いで もう一度」を全国統一
防火標語に掲げ、四月二十日
から三十日までの十日間、春
の全道火災予防運動が実施さ
れます。

冬から春へ季節が移り変わ
るこの時期は、空気が非常に
乾燥して、火災が発生しやす
く、大火になりやすい時期で
もあります。

町民のみなさんに火災予防
の意識を高めていただくこと
により、火災の発生・拡大を
防止し、火災から尊い生命と
財産を守ることを目的にして

火入れを行う前に

これからの季節は、枯れ草や枯れ
枝が多く、火入れを行う機会が多
くなると思いますが、事前に消防署
(えりも消防支署 ☎2-2038)へ連
絡し、許可を得てから行ってくださ
い。火入れの煙を家事と間違えて消
防署へ通報してくることがあるため
です。

また、野外でごみ(家庭用ごみ等)
を焼却することは、煙や悪臭により
周囲の人に迷惑をかけるだけでな
く、ダイオキシン類などの有害物質
を発生させる原因となりますので、
やめましょう。

ルールを守って快適な環境づくり
にご協力願います。

います。

えりも消防支署では、火災
予防啓蒙の一環として、期間
中、毎日十二時〇五分に全地
区一斉に防災無線のサイレン
を吹鳴します。

火災のほとんどは火を取り

扱う人の「ちよつとした不注
意」で発生しています。「風の
強いときは火をつけない」、

「コンロに火をつけたらその
場を離れない」などといった
ことに注意し、出火防止にご
協力願います。

4月の行事

4日	庶野保育所・えりも岬保 育所入所式(庶野保育所9時 30分～/えりも岬保育所10 時30分)
5日	中央保育所入所式(中央保 育所/9時30分)
6日	笛舞小学校・東洋小学校・え りも岬小学校・庶野小学校・ 学校体育館/笛舞小・東洋 小・えりも岬小10時～/庶 野小10時30分～/えりも小 11時～)
7日	放課後児童クラブスタート (旧老人福祉寮ゆうゆう/ 14時～18時)
8日	えりも中学校入学式(えり も中体育館/9時～)
8日	えりも高校入学式(えりも 高体育館/13時30分)
11日	運転免許証更新講習(福 祉センター/優良13時～13 時30分・一般14時～15時)
20日	百人浜オートキャンプ場 オープン
28日	えりも月に祭り(スポーツ 公園/10時～14時)
29日	スポーツ公園オープン(9 時～)
	温水プールオープン(10時 ～)

北海道・えりも町企画課 住所：北海道幌泉郡えりも町字本町206番地 電話：01466-2-2111

Eメール：erimo@sage.ocn.ne.jp FAX：01466-2-4633 発行日：平成24年4月3日